

to heart

ひだまり通信

平成を振り返って

皆さん、お疲れ様です。平成も残すところあとわずかとなりました。せつかくの機会ですので、この30年間を振り返って見たいと思います。

平成元年（1989年）	4月	税率3%で消費税がスタート
	6月	天安門事件
	11月	ベルリンの壁崩壊→米ソ冷戦の終結
平成3年（1991年）	1月	湾岸戦争
	3月	バブル崩壊

中学生でした。ほとんど記憶にありませんが、私の育った地域は田舎でしたので、いまよりものんびりしていたように思います。それでも、毎日勉強をしていた記憶はあって、眠たくなると、自分の部屋から屋根瓦の上にて空を見たりしていました。

平成5年（1993年）	6月	徳仁皇太子、小和田雅子さん結婚の儀
平成7年（1995年）	1月	阪神淡路大震災
	3月	地下鉄サリン事件

高校生でした。毎日、自転車で長距離の通学をしていました。時々、実家へ帰省した際には、自動車通勤路を走ってみるのですが、よくこの長距離を、毎日自転車で通学できたと思います。やはり若かったのだと思います。この3年間も、よく勉強したという記憶と、友達とテスト期間が終わると喫茶店にドーナツやパフェを食べに行くことが楽しみだったことを思い出します。

高校3年生のちょうどセンター試験、受験の時期に阪神淡路大震災・地下鉄サリン事件が起きました。大学に入学すると、実際に被災した人、サリン事件が起きた地下鉄で通学していた人がいて、新聞やニュースでしか知らなかった出来事が実際に起きたのだと実感しました。

平成9年（1997年）	11月	北海道拓殖銀行破綻、山一証券が自主廃業
平成10年（1998年）	2月	長野五輪
平成11年（1999年）	1月	ユーロの導入

大学生でした。この6年間で今思い出しても、一番自由で気楽で楽しかった様に思います。初めての一人暮らしは、香川県でした。関東出身の同級生は田舎過ぎると嘆いていましたが、山口県出身の私には、適度に都会的で、でも自然がたくさん残っていて、大変住みよい環境でした。実習・課題・試験、いろいろとありましたが、これから医師という職業に就くのだという希望があって、特に苦にはなりませんでした。

平成13年（2001年）	9月	9・11米同時多発テロ事件
平成15年（2003年）	3月	イラク戦争
平成19年（2007年）	10月	郵政民営化
平成20年（2008年）	4月	後期高齢者医療制度が始まる
	9月	リーマン・ショック
	11月	オバマ氏が黒人初の米大統領就任
平成23年（2011年）	3月	東日本大震災

医師として働き始めてからは、想像よりも悩み・苦しかったように思います。分からないことだらけで、それでも毎日、目の前の患者さん、病気に向き合う毎日でした。自分のふがいなさによく泣きました。でも、内視鏡検査は好き（という用語があるかもしれませんが）で、これからも続けていきたいと思っています。

平成24年（2012年）	12月	自公が政権奪還。第二次安倍内閣成立
平成28年（2017年）	1月	トランプ米大統領就任

香川県はとても住みよい土地で、私は一生香川県にしようと思っていたのですが、ご縁があって2012年山口県に帰り、光中央病院に勤務させていただくことになりました。結婚・出産・子育てとかけがえない体験を仕事を続けながら出来た事に感謝しています。

長いようで、あっという間の30年間でした。

新しく始まる時代が、戦争のない平和な世界であれば良いなと思います。

私自身は、目の前の課題に誠実に向き合って、少しでも成長できるように頑張りたいと思います。

平成31年2月

健診センター

屋田 千裕